

2019年度 募集要項

看護職の基礎ケア能力、組織や医療・介護チームへの
介入能力の開発プログラムについて



エクステンションセンター
看護実践開発研究センター（仮称）

目次

I 看護職の基礎ケア能力、組織や医療・介護チームへの 介入能力の開発プログラム……	1
II 開発プログラム対象者……	2
III 修了証交付……	2
IV 開発プログラム申し込み方法……	2
V 受講までの流れ……	3
VI 受講にあたっての注意事項……	3
VII 講師略歴……	4
VIII 開催場所……	5
IX 2019年度プログラム 年間スケジュール……	6

I 看護職の基礎ケア能力、組織や医療・介護チームへの介入能力の開発プログラム

本プログラムの目的は、①患者のセルフケアの改善を目的とした直接的な看護介入に関連した知識・技法の習得、②組織や医療・介護チームへの介入に関連した知識・技法を習得、③事例研究の実施と促進です。

本プログラムは、AコースからGコースの7コースがあり、A・B・Cコースは看護職全体向け、D・Gコースは看護管理者向け、C・D・E・FコースはCNS、APN、CNS候補生向けとなっています。

※受講要件は、定めていません。

Aコース：セルフケアプログラム基礎編（受講料¥35,000）

1回90分 全10回 担当：小谷英文（学内 宇佐美しおり）

Bコース：セルフケアプログラム看護介入技法編（受講料¥35,000）

1回90分 全10回 担当：小谷英文（学内 宇佐美しおり）

Cコース：セルフケアプログラム事例研究法編①-新しい事例研究法-

（受講料¥35,000）

1回90分 全10回 担当：小谷英文（学内 宇佐美しおり）

Dコース：組織・地域集団を動かすための理論と技法編-力動的集団精神療法-

（受講料¥35,000）

1回90分 全10回 担当：小谷英文（学内 宇佐美しおり）

Eコース：セルフケアプログラム看護介入演習編（受講料¥38,500）

1回90分 全11回 担当：小谷英文（学内 宇佐美しおり）

Fコース：セルフケアプログラム～PAS-SCT事例研究法②（受講料¥38,500）

1回90分 全11回 担当：小谷英文（学内 宇佐美しおり）

Gコース：リーダーシップと場のマネジメント 組織への介入方法

-クリニカルリーダーシップの展開（受講料¥38,500）

1回90分 全11回 担当：小谷英文（学内 宇佐美しおり）

※全コース、別途、テキスト代¥3,000が必要です。

※各コースの募集定員は、10名です。

II 開発プログラム対象者

1) 看護職

- ①看護師等免許を持ち就労している人
- ②専門看護師(CNS)等を持ち就労している人
- ③大学院生
- ④大学院進学を考えている人
- ⑤大学院修了後さらに実践・研究能力を開発したい人

2) 看護管理者

3) 看護教育、看護研究に携わっている看護職

※受講要件は、定めていません。

III 修了証交付

本プログラムを受講された方に、プログラム終了後、修了証を発行します。ただし、プログラムへの出席が2/3未満の方へは修了証を発行いたしません。

IV 開発プログラム申し込み

四天王寺大学

看護職の基礎ケア能力、組織や医療・介護チームへの介入能力の開発プログラム ページ

<http://www.shitennoji.ac.jp/ibu/exten/09program/>

四天王寺大学・四天王寺短期大学部ホームページからは…

四天王寺大学・四天王寺大学短期大学部ホームページ TOP → 生涯学習・地域連携

→ 「看護職の基礎ケア能力、組織や医療・介護チームへの介入能力の開発プログラム」へ

※受付通知メールが届きます。

@shitennoji.ac.jp からのメールが受信できるよう、
必ずドメイン指定の解除を行ってください。



V 受講までの流れ

●プログラムA, B, C, Dコース

時期	内容
2月1日～3月20日	インターネットにより申込を受け付けます。
3月31日までに	受講決定通知、受講料振込みに関するメールが届きます。
4月1日～4月15日	指定期日までに受講料をお支払ください。
5月1日～	プログラム受講開始です。

●プログラムE, F, Gコース

時期	内容
2月1日～3月8日	インターネットにより申込を受け付けます。
3月20日までに	受講決定通知、受講料振込みに関するメールが届きます。
3月22日～4月5日	指定期日までに受講料をお支払ください。
4月17日～	プログラム受講開始です。

VI 受講にあたっての注意事項

- 受講料の返金は原則できません。
- やむを得ない事情により、受講できなくなった場合はご連絡ください。
- 定員に達した時点で締め切らせていただきます。
- 悪天候等により、急遽、開催日を変更することがあります。
- 受講料等にかかる振込手数料は受講される方のご負担となります。

VII 講師略歴

◆小谷英文 (Ph.D. CGP GAP)

(最終学歴)

・広島大学大学院博士 (心理学)

(経歴)

・広島大学総合科学部助手

・文部省在外研究ニューヨークアデルファイ大学高等心理学研究所客員研究員 (Visiting Professor)

・ニューヨーク大学Post-Graduate Medical School 集団心理療法訓練コース終了

・広島大学助教授

・国際基督教大学臨床心理学教授、教育学科長、大学院教育学研究科科長、高等臨床心理学研究所所長

・国際基督教大学名誉教授、PAS心理教育研究所理事長、国際力動的心理療法学会理事長 (現在)

(主な活動)

困難患者、震災後トラウマ、心因性うつに関する力動的心理療法の第一人者であり震災復興心理・教育臨床センター (仙台市)、福島心の復興心理・教育臨床センター (郡山市) のオーガナイザーを務め、中国では中山大学カウンセリング研究所 (広州市) による中国文化におけるカウンセリング技法開発に自身の精神分析的システムズアプローチを導入することによって参与した。

看護においても、オレム-アンダーウッドのセルフケアモデルの展開において、PAS理論の精神力動技法を用いた高度実践看護師の系統的トレーニングに参与している。

(専門領域)

精神分析的心理療法、トラウマセラピー、精神分析的組織心理学

◆宇佐美しおり(RN,CNS, Ph.D)

(最終学歴)

・熊本大学教育学部特別教科(看護)教員養成課程修了、

・聖路加看護大学 (現聖路加国際大学) 大学院博士前期・後期課程修了 (博士、看護学)

・精神看護専門看護師(CNS)認定

(経歴)

・日本CNS協議会元副代表・代表 (2010-2018)

・PASセルフケアセラピー看護学会代表

・日本看護系大学協議会APNグランドデザイン委員

・日本看護研究学会理事

・碧水会 長谷川病院CNS

・兵庫県立大学看護学部講師

・熊本大学医療技術短期大学准教授

・熊本大学医学部保健学科教授

・熊本大学大学院保健学教育部教授、大学院生命科学研究部教授 (現在)

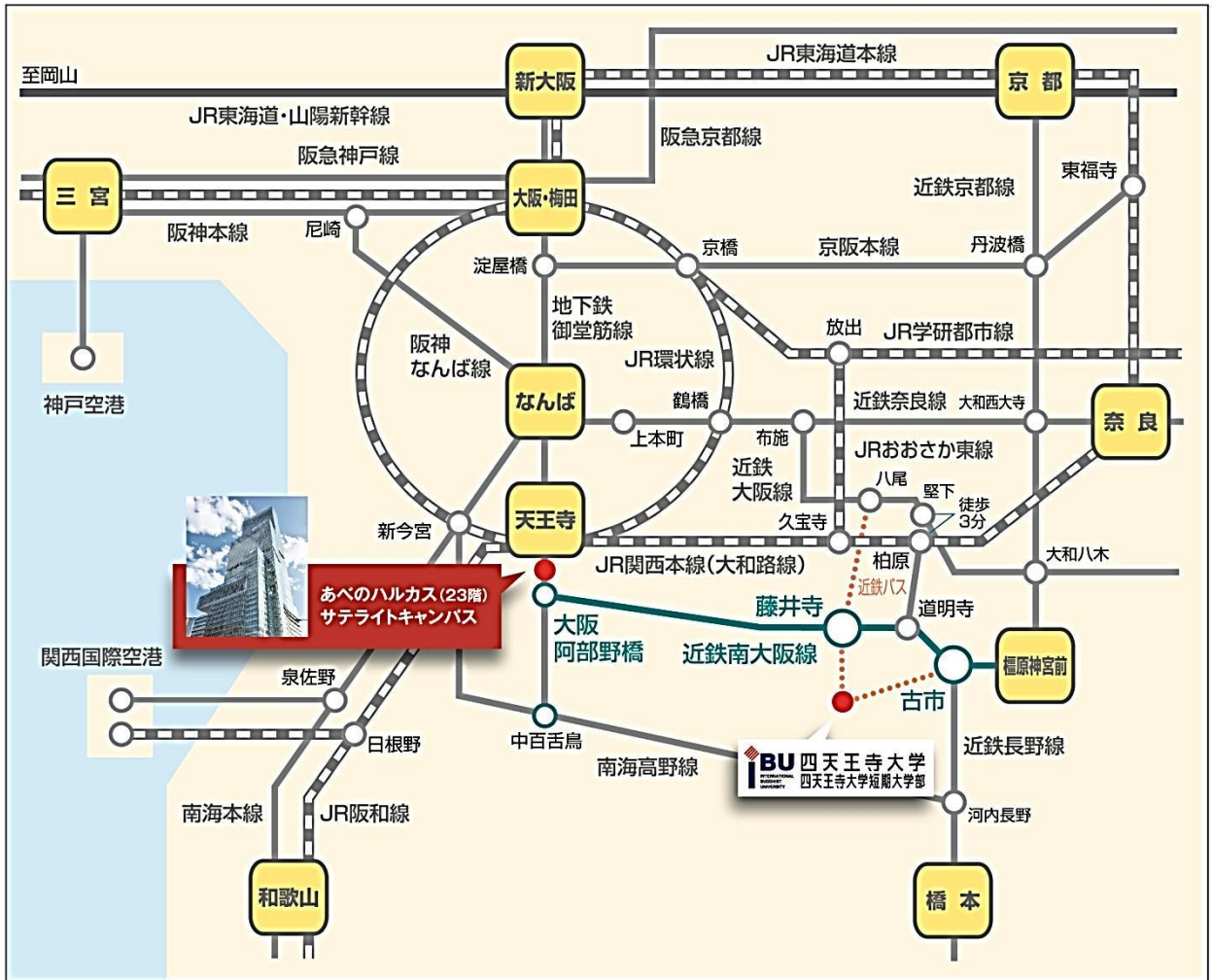
・2019年4月から四天王寺大学看護学部就任予定。

(主な活動)

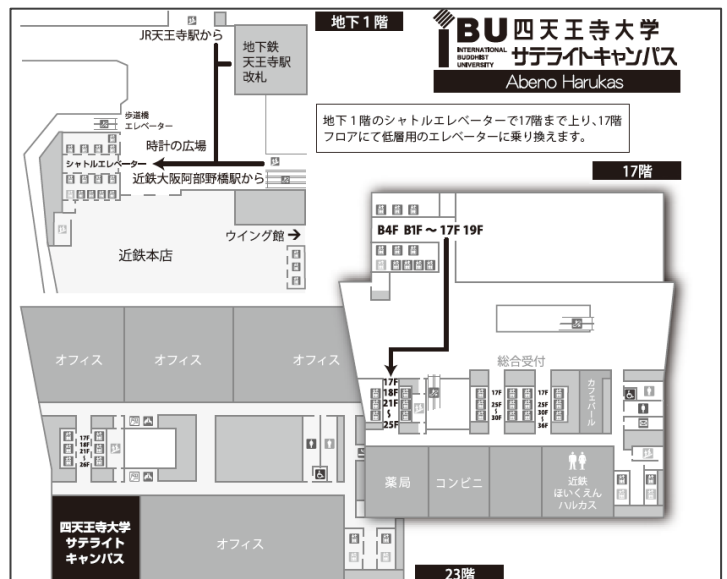
オレム-アンダーウッドのセルフケアモデルをもとに精神疾患患者、身体疾患で精神的に不安定な患者、ケア困難患者への看護介入技法、セルフケアモデルをさらに発展させたPASセルフケアセラピー看護学会を設立。ケア困難患者への看護介入技法に関する理論の開発、実践、研究を進めており、同時にCNSの役割開発、効果に関する研究、災害支援における看護職の機能・役割、うつ/PTSD予防介入プログラムに関する研究を行っている。

VIII 開催場所

四天王寺大学 あべのハルカスサテライトキャンパス * 日程によっては羽曳野キャンパスで実施する場合もあり



【あべのハルカス構内図】



〒545-6023
 大阪市阿倍野区阿倍野筋
 1-1-43
 あべのハルカス 23階
 TEL: 06-6624-9200
 FAX: 06-6624-9201

＜最寄り駅＞

- 近鉄「大阪阿部野橋」駅西改札
- J R「天王寺」駅中央改札
- Osaka Metro 御堂筋線「天王寺」駅西改札
- 谷町線「天王寺」駅南西/南東改札
- 阪堺上町線「天王寺駅前」駅

IX 2019年度プログラム 年間スケジュール

看護職の基礎ケア能力、組織や医療・介護チームへの介入能力の開発プログラム

時期・曜日	講座名	時間	担当者
5月から2020年3月まで、 第1水曜日	Aコース セルフケアプログラム基礎編 (10:30-12:00)	10回	小谷英文 (学内 宇佐美しおり)
5月から2020年3月まで、 第1水曜日	Bコース セルフケアプログラム看護介入技法編 (12:30-14:00)	10回	小谷英文 (学内 宇佐美しおり)
5月から2020年3月まで、 第1水曜日	Cコース セルフケアプログラム事例研究法編① -新しい事例研究法- (14:15-15:45)	10回	小谷英文 (学内 宇佐美しおり)
5月から2020年3月まで、 第1水曜日	Dコース 組織・地域集団を動かすための理論と技法編 -力動的集団精神療法- (16:00-17:30)	10回	小谷英文 (学内 宇佐美しおり)
4月から2020年3月まで、 第3水曜日	Eコース セルフケアプログラム看護介入演習編 (11:00-12:30)	11回	小谷英文 (学内 宇佐美しおり)
4月から2020年3月まで、 第3水曜日	Fコース セルフケアプログラム～PAS-SCT事例研究法② (13:00-14:30)	11回	小谷英文 (学内 宇佐美しおり)
4月から2020年3月まで、 第3水曜日	Gコース リーダーシップと場のマネジメント 組織への介入方法-クリニカルリーダーシップの展開 (14:45-16:15)	11回	小谷英文 (学内 宇佐美しおり)

<Aコース：セルフケアプログラム基礎編>

慢性疾患患者へのセルフケアプログラムのための基礎アセスメントについて知識、技術を修得します。セルフケアへの展開方法に関心のある方々におすすめです。

回数	日時	内容
1	5月1日(水) 10:30-12:00	身体状態・精神状態の査定と実践ができる
2	6月5日(水)	自我機能について理解する
3	7月3日(水)	自己の機能について理解する。
4	8月7日(水)	人格機能水準について理解する
5	9月4日(水)	セルフケアの把握と査定を理解する
6	10月2日(水)	マズローの欲求を理解する
7	11月6日(水)	信頼関係の構築方法、心的安全空間の作り方を理解する
8	12月4日(水)	介入技法としてのDER技法を理解する
9	2020年 2月5日(水)	危機介入技法を理解する
10	3月4日(水)	アセスメントの理解と課題について検討する

<Bコース：セルフケアプログラム看護介入技法編>

慢性疾患患者（悪性腫瘍、脳血管疾患、心疾患、糖尿病、精神疾患）へのオレムアンダーウッズのセルフケアプログラムならびにケア困難患者へのセルフケアプログラムの発展形であるPAS-セルフケアセラピー（PAS-SCT、以降PAS-SCTと呼ぶ）による信頼関係の作り方、セルフケアへの効果的・効率的介入技法について事例を通して修得します。そして退院促進、地域包括ケアを積極的に推進していきます。退院促進、地域包括ケアに関心のある方におすすめです。

回数	日時	内容
1	5月1日(水) 12:30-14:00	慢性疾患患者へのセルフケアプログラム～困難患者のPAS-SCT展開のための心理力動
2	6月5日(水)	セルフケアプログラム～PAS-SCT展開のための初コンタクト①、信頼関係の作り方（グラウンドメイトリックス）
3	7月3日(水)	セルフケアプログラム～PAS-SCT展開のための初コンタクト②、信頼関係の作り方（心的安全空間）
4	8月7日(水)	セルフケアプログラム～PAS-SCT展開のための初コンタクト③、信頼関係の作り方（相互作用メイトリックス）
5	9月4日(水)	セルフケアプログラム～PAS-SCT展開のための初コンタクト④、信頼関係の作り方（メンタライジング）
6	10月2日(水)	セルフケアプログラム～PAS-SCT展開のための初コンタクト⑤、信頼関係の作り方（セラグノーシス）
7	11月6日(水)	セルフケアプログラム～PAS-SCT展開のための主訴の聴取、信頼関係の作り方（PASセラグノーシス）
8	12月4日(水)	セルフケアプログラム～PAS-SCT展開のためのコンサルテーション（危機介入、リエゾン介入）
9	2020年 2月5日(水)	PAS-SCT展開前のセルフケアプログラム
10	3月4日(水)	セルフケアプログラムからケア困難患者へのPAS-SCTへ

ケア困難患者：訴えやナースコールが頻回、依存が強い、セルフケアが改善しない、自傷行為やうつ状態が続く患者、隔離拘束継続の患者など

<Cコース：セルフケアプログラム事例研究法編①-新しい事例研究法->

セルフケアプログラム～PAS-SCT事例研究法を通じ、研究技法並びに実践能力の向上を図ります。この事例研究法はあとを振り返る事例研究法ではなく、介入を決めどう成果をあげることができるのか、を示していく事例研究法です。研究能力、実践能力を図ることができます。

回数	日時	内容
1	5月1日(水) 14:15-15:45	セルフケアプログラム～PAS-SCT事例研究法とは
2	6月5日(水)	事例研究において必要な変数の取り出し
3	7月3日(水)	研究のための場面の取り出し
4	8月7日(水)	看護介入の結果を示す変数の決定
5	9月4日(水)	看護介入の研究仮説の設定
6	10月2日(水)	論文のまとめ方
7	11月6日(水)	危機介入におけるセルフケアプログラム～PAS-SCT事例研究
8	12月4日(水)	リエゾン介入におけるセルフケアプログラム～PAS-SCT事例研究
9	2020年 2月5日(水)	チーム介入におけるPAS-SCT事例研究
10	3月4日(水)	セルフケアプログラム～PAS-SCT事例研究の現状と課題、まとめ

<Dコース：組織・地域集団を動かすための理論と技法編-力動的集団精神療法->

部署や組織におけるスタッフ集団、治療チーム、管理者集団のダイナミクスを理解し、効果的な介入ができるスタッフのケア意欲、職務満足を高めることができます。自分自身が集団精神療法の体験をしていきます。

回数	日時	内容
1	5月1日(水) 16:00-17:30	部署・チーム・組織のグループダイナミクス
2	6月5日(水)	グループダイナミクスにおけるリーダーシップ①
3	7月3日(水)	グループダイナミクスにおけるリーダーシップ②
4	8月7日(水)	リーダーシップが発揮されない場合の組織集団の危機①
5	9月4日(水)	リーダーシップが発揮されない場合の組織集団の危機②
6	10月2日(水)	リーダーとメンバーの境界線・バウンダリーカ動
7	11月6日(水)	グループ内における自分への介入
8	12月4日(水)	集団の変化の促進
9	2020年 2月5日(水)	変化後の振り返り(事後性)
10	3月4日(水)	変化の原理

<Eコース：セルフケアプログラム看護介入演習編>

セルフケアプログラムからPAS-SCTの本契約から契約までの展開方法について理解し、ケア困難患者、ハイリスク患者へのセルフケアプログラムとPAS-SCTを展開し、患者の退院を促進し地域生活を強化できるようにします。

回数	日時	内容
1	4月17日(水) 11:00-12:30	セルフケアプログラム～PAS-SCT対象群の特定化～経度、中等度、重度に応じたかかわり
2	5月15日(水)	セルフケアプログラム～PAS-SCTにおける患者と看護師の作業・治療同盟の作り方
3	7月17日(水)	セルフケアプログラム～PAS-SCT仮契約における初回看護面接の方法
4	8月21日(水)	セルフケアプログラム～PAS-SCT仮契約における2回目看護面接の方法
5	9月18日(水)	セルフケアプログラム～PAS-SCT仮契約における3回目看護面接の方法
6	10月16日(水)	セルフケアプログラム～PAS-SCT本契約での患者-看護師関係
7	11月20日(水)	セルフケアプログラム～PAS-SCT本契約における看護面接の方法
8	12月18日(水)	セルフケアプログラム～PAS-SCT本契約におけるアセスメントと手順
9	2020年 1月15日(水)	セルフケアプログラム～PAS-SCT本契約におけるケアプランの設計
10	2月19日(水)	セルフケアプログラム～PAS-SCT本契約における看護面接技法の展開 1
11	3月18日(水)	セルフケアプログラム～PAS-SCT本契約における看護面接技法展開 2

<Fコース：セルフケアプログラム～PAS-SCT事例研究法②>

ケア困難患者（入退院を繰り返す、地域生活が維持できない、慢性疾患患者でハイリスク患者）に対するセルフケアプログラムとPAS-SCT展開の方法を理解しながら事例研究をまとめていく能力を育成します。

回数	日時	内容
1	4月17日(水) 13:00-14:30	うつ病患者へのセルフケアプログラム～PAS-SCTと事例研究
2	5月15日(水)	PTSR/PTSD患者へのセルフケアプログラム～PAS-SCTと事例研究
3	7月17日(水)	発達障害患者へセルフケアプログラム～PAS-SCTと事例研究
4	8月21日(水)	人格障害患者へのセルフケアプログラム～PAS-SCTと事例研究
5	9月18日(水)	身体化を有する患者へのセルフケアプログラム～PAS-SCTと事例研究
6	10月16日(水)	行動化を有する患者へのセルフケアプログラム～PAS-SCTと事例研究
7	11月20日(水)	うつ・認知症患者へのセルフケアプログラム～PAS-SCTと事例研究
8	12月18日(水)	隔離拘束患者へのセルフケアプログラム～PAS-SCTと事例研究
9	2020年 1月15日(水)	パニック・不安の強い患者へのセルフケアプログラム～PAS-SCTと事例研究
10	2月19日(水)	入退院を繰り返す患者へのセルフケアプログラム～PAS-SCTと事例研究
11	3月18日(水)	ケア困難レベルに応じたセルフケアプログラム～PAS-SCT事例研究まとめ

<Gコース：リーダーシップと場のマネジメント 組織への介入方法-クリニカルリーダーシップの展開->
 危機の力学を理解し、危機状況におけるリーダーシップとマネジメントの知識を修得し、介入技法を理解します。クリニカルリーダーシップを発揮したい方々におすすめです。

回数	日時	内容
1	4月17日(水) 14:45-16:15	危機のダイナミクスと介入
2	5月15日(水)	変化の力学と変化への介入
3	7月17日(水)	集団・組織のリーダーシップ
4	8月21日(水)	個人・集団の創造的力動と介入
5	9月18日(水)	チーム・状況・組織の場のマネジメント
6	10月16日(水)	変化におけるPEA(認知・感情・行動) 紐過程への介入
7	11月20日(水)	患者・家族・スタッフ個人への危機介入
8	12月18日(水)	チームへの危機介入
9	2020年 1月15日(水)	エグゼクティブ・コーチング
10	2月19日(水)	組織発達と開発への介入
11	3月18日(水)	まとめ

講座内容等に関するお問い合わせ：ibu-xt@shitennoji.ac.jp

担当 宇佐美しおり／山本あい子



エクステンションセンター
看護実践開発研究センター (仮称)

TEL 072-956-3345 (エクステンションセンター直通)
www.shitennoji.ac.jp/ibu/exten
 受付時間／午前9:00～午後5:30 (日曜・祝祭日除く)